

ユビキタスエコノミー下における地域産業創出セミナー 【イベント-214】  
「IT と豊かな資源が切り開く地域の未来」報告

**1 目的**

ユビキタスネットワーク社会における情報基盤の理解を基にユビキタスエコノミー下での ICT 利活用の方向性、および地域産業の育成・創出を図るセミナー。

Web2.0 に代表される情報通信技術＝ICT や社会経済の発展（ユビキタスエコノミー）やデジタルコンテンツによる情報発信など、地域における ICT 利活用が求められており、既に島根県でも ICT を利活用した地域振興政策を導入している。また島根大学でも地域における ICT 利活用を対象とした研究が進められている。

そこで、同じく ICT 活用による地域振興政策を進める三鷹（SOHOCITY みたか）の先進事例を交えながら JGN II を活用してネット上での交流・意見交換を図り、これを地域全体そして地域間の取り組みとしてさらに発展させる場としてのセミナー開催を企画した。

**2 日時** 平成19年6月13日(水) 14:00～17:00

- |             |  |
|-------------|--|
| 14:00-14:05 | 高安克己島根大学副学長挨拶  |
| 14:05-14:10 | 溝口善兵衛島根県知事ビデオメッセージ   |
| 14:10-14:45 | 第1部 IT を活用した地域振興の研究成果と政策報告<br>・IT 活用による地域振興・産業創出に関する比較研究報告<br>講師：野田 哲夫（島根大学総合情報処理センター長・山陰研究センター研究員）<br>・IT を活用した地域産業の創出・高度化支援事業の成果報告<br>講師：中島 哲（島根県地域振興部情報政策課長）  |
| 15:00-15:45 | 第2部 JGN II を利用した IT 活用先進地からのネットセミナー<br>・「ユビキタスで開く、明日のコミュニティ」<br>講師：宇山 正幸（三鷹市 情報推進室長）<br>【JGNⅡによる遠隔講演】  |
| 16:00-17:00 | 第3部 JGN II を利用したパネルディスカッション<br>・パネリスト<br>羽田野 二穂（三鷹 ICT 事業者協会副代表）<br>井上 浩（しまね OSS 協議会会長）<br>矢野 守（株式会社メディアプラン代表取締役）<br>阿久戸 敬治（島根大学産学連携センター知的財産創活部門教授）<br>・コーディネータ<br>長谷川 陽子（Will さんいん代表取締役・しまね SOHO 協議会会長） |

**3 場所** テクノアークしまね（ソフトビジネスパーク内） 4階大会議室 （80席）

〒690-0816 島根県松江市北陵町1番 TEL:0852-22-5486

**4 テーマ** 『ユビキタスネットワーク社会における超高速ネットワークを通じた地域間交流』

※ポイント

- ① ユビキタスエコノミー下での ICT 利活用の方向性
- ② IT を活用した地域振興の研究成果と政策報告
- ③ 超高速ネットワークを通じた地域間交流の可能性
- ④ 以上により、地域産業の育成・創出を図る

## 5 出演者・内容

- 第1部 ITを活用した地域振興の研究成果と政策報告
  - ・ IT活用による地域振興・産業創出に関する比較研究報告  
講師：野田 哲夫（島根大学総合情報処理センター長・山陰研究センター研究員）
  - ・ ITを活用した地域産業の創出・高度化支援事業の成果報告  
講師：中島 哲（島根県地域振興部情報政策課長）  
島根大学では地域におけるICT利活用を対象とした研究が進められており、また島根県でも平成18年度よりICTを利活用した地域振興政策を導入している。これらの研究成果、政策の成果の報告を行った。
- 第2部 JGNⅡを利用したIT活用先進地からのネットセミナー  
「ユビキタスで開く、明日のコミュニティ」  
宇山 正幸（三鷹市 情報推進室長）  
「SOHO CITY みたか構想」を掲げ、地域の問題を克服するために地域情報化を進めてきた三鷹市のキーパーソンが、今までの活動の評価と今後の三鷹のすすむべき道について三鷹産業プラザよりJGNⅡを使って講演した。
- 第3部 JGNⅡを利用したパネルディスカッション  
「ユビキタスエコノミーと地域の未来を考える」  
パネリスト
  - ・ 羽田野 二稔（株式会社アプリケーションプラス代表取締役・三鷹ICT事業者協会副代表）
  - ・ 井上 浩（株式会社ネットワーク応用通信研究所代表取締役・しまねOSS協議会会長）
  - ・ 矢野 守（株式会社メディアプラン代表取締役）
  - ・ 阿久戸 敬治（島根大学産学連携センター知的財産創活部門教授）コーディネータ
  - ・ 長谷川 陽子（Willさんいん代表取締役・しまねSOHO協議会会長）Web2.0に代表される情報通信技術＝ICTや社会経済の発展（ユビキタスエコノミー）やデジタルコンテンツによる情報発信など、地域におけるICT利活用が求められている。島根で産業創出や地域振興にさらにつなげていくために地域内での連携や地域間での連携について探っていった。またJGNⅡを利用して三鷹会場の宇山氏よりもコメントを頂いた。

6 対象 島根大学教職員・学生、島根県情報産業協会会員、ほか一般（特段、参加制限を設けていません。）

7 定員・参加費 80名程度、参加費無料

8 主催等 主催：島根大学

共催：島根県

後援：島根県情報産業協会、三鷹ICT事業者協会、株式会社まちづくり三鷹、しまねOSS協議会、しまねSOHO協議会

協力：中国超高速ネットワーク連絡協議会（中国総合通信局）

## 9 JGNⅡ利用の概要

- ①主会場（テクノアークしまね）と、三鷹産業プラザを接続し、相互間の映像配信
- ②JGNⅡv6を利用し、三鷹産業プラザ-テクノアークしまね（会場）にIPv6コネクティビティを確保。  
拠点間L2ではなく、IPv6ネットワークを純粋に活用した遠隔講演を実施する。  
会場への講演配信は、高精細でFEC機能を持つHD伝送とし、会場状況を遠隔側でもモニターするために、DVを用いた。

## 島根セミナーライブ構成



- (1)主会場 (テクノアークしまね) 【参加者数】 70名  
(2)サブ会場 (三鷹産業プラザ) 【参加者数】 約30名  
【評価・所見等】

1. IPv6 マルチキャストHD配信を体験する機会の少ない地域での実施であったので、参加者に対するアピール度は高かった。また、JGNⅡの利用拡大をねらった周知・啓発も一つの目的であったので、利活用事例の実体験の場の提供として有効であった。
2. 事前に両会場ではJGNⅡの接続テストは行い（島根側 5/31、6/12 の2回、三鷹側 5/30）、JGNⅡとの接続およびJGNⅡとインターネットとの接続、映像の配信・受信は問題なく行われることが確認できたが、実際に両会場を直接接続しての実験は当日（6/13）の午前になったために、接続時の音声の調整（ハウリングの除去）に手間取り、調整を実際の講演の休憩時間中に行わざるを得なかった。
3. 休憩時間や開始前に、講演がJGNⅡを利用して三鷹側にも流れていることを再三宣伝し、JGNⅡの知名度アップに努めた。

【会場の模様】

セミナー会場（テクノアーク会議室）



ネットワーク機器とNiCT エンジニア



会場の模様（１）



会場の模様（２）



高安島根大学副学長挨拶



溝口善兵衛島根県知事ビデオメッセージ



三鷹からの講演（JGN II 経由） 1



三鷹からの講演（JGN II 経由） 1



パネルディスカッション（1）



パネルディスカッション（2）

